団体名(日本労働組合総連合会大阪府連合会)

(要望項目)

6-4(1) 災害対策の強化にむけて

④津波への対策強化

南海トラフ等で起きる巨大地震を想定し、津波を想定した避難訓練を実施するとともに、海抜を示した標識の設置や夜間の災害も想定し太陽電池式等の避難誘導標識を設置すること。また、地下街などの浸水対策強化も行い、津波被害への回避に向けて、取り組み強化を行うこと。

(回答)

南海トラフ巨大地震による津波浸水想定や人的被害・建物被害の想定について明らかにするとともに、早期避難の大切さを示したところです。

早期避難が円滑に進むよう、市町村において避難訓練の実施、海抜表示等による住民への周知、反射材や蓄光材を用いた表示板の設置等を行っており、このような市町村の取り組みを連携して進めるとともに、必要な技術的支援を行っていきます。

また、津波による地下街への浸水対策については、円滑な避難誘導、浸水防止等について、 国や市、事業者等と連携して対策を検討するとともに、できることから対策を講じていきま す。

(回答部局課名)

政策企画部 危機管理室 防災企画課